

# 難聴児の聴力トレーニング機を開発

聾学校等では、市販の専用機を用いて、聴覚に障害がある乳幼児のトレーニングを行っています。しかし、専用機は大型で 200～300 万円と高価なため、十分普及していないのが現状です。

そこで、市販のパソコンを用い、持ち運びが容易で安価な、乳幼児が楽しく学べるトレーニング機を開発しています。



## 市販の専用機

- ・オーディオメーターの専用機を使っているため、大型です。
- ・装置は、200～300 万円します。
- ・接続できる褒美が限られます。
- ・操作に熟練を要します。

## 開発トレーニング機の特徴

- ・市販のパソコンを利用するため、安価で移動も楽です。
- ・幼児の年齢、性別、興味に合わせて、褒美の玩具を取り替えることができます。
- ・トレーニングは、自動で行うこともでき、常時大人の操作を必要としません。
- ・従来機のように、子供が山勘で当てることはありません。

市販のパソコンに組み込む基本ソフトが開発できたことで、家庭においても、聴覚に障害がある幼児や子供が、遊びながら生活音を聞き取るトレーニングを行うことが可能になります。今後は、幼児の年齢、性別、興味に合わせた多種多様な電動玩具を接続できるよう、より実用性を高めた装置の開発を行います。

難聴児の聴力トレーニング機の開発研究

(H18～19年度)

担当者：愛媛県工業技術センター

主任研究員

青野 洋一